ReVIEW サンプル書籍

(C) 2011, Masayoshi Takahashi

ReVIEW サンプル書籍

高橋征義 著

はじめに

(読者が読みたくなるようなまえがきっぽい言葉)

内容について

(内容紹介)

動作環境について

(バージョンとか)

謝辞

(必要に応じて)

目次

動作環	: ついて	
第Ⅰ部	だいいちぶ	1
第1章	サンプル	3
1.1	本文の書き方	3
	1.1.1 見出し	9
1.2	<mark>箇条書き</mark>	3
1.3	ソースコードなどのリスト	4
1.4	画像	4
第Ⅱ部	だいにぶ	5
第2章	サンプルその?	7

第I部 だいいちぶ

ないようです。

第1章

サンプル

書き方のサンプルです。上書きするなりして消して下さい。

1.1 本文の書き方

最初の段落です。この行も同じ段落です。

次の段落です。

2行以上以上空いていても1行空いているのと同様に処理します。

1.1.1 見出し

「=」「==」「===」の後に一文字空白をあけると見出しになります。

■コラム: コラムについて

見出しの先頭に「[column]」と書くと、そこはコラムになります。

1.2 箇条書き

番号のない箇条書きは「*」を使います。前後に空白を入れて下さい。

- 1つ目
- 2つ目
- 3つ目

番号つきの箇条書きには、「1.」「2.」などと書きます。数字の値は実際には無視され、連番が振られます。

- 1.1つ目
- 2.2つ目

3.3つ目

1.3 ソースコードなどのリスト

リストには「//list」ブロックや「//emlist」ブロックを使います。

リスト 1.1: リストのサンプル

```
int main(int argc, char **argv) {
  puts("OK");
  return 0;
}
```

文中にリストを書くには「//emlist」になります。

```
def main
  puts "ok"
end
```

1.4 画像

画像は「//image」ブロックを使います。



図 1.1 画像サンプル

より詳しくは、https://github.com/kmuto/review/blob/master/doc/format.rdoc を御覧ください。

第Ⅱ部 だいにぶ ないようです2

第 2 章 サンプルその 2

基本はサンプルと同様です。

ReVIEW サンプル書籍

2011年 08月 03日 v1.0.0 版発行

著 者 高橋征義

編集者 高橋征義

発行所 達人出版会

(C) 2011 Masayoshi Takahashi